みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ情報紙

No.76　2015年3月発行

アクセスみなみ

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジでは、
　日本語ボランティア講座基礎編（２月）/実践編（３月）、
　外国人生徒学習支援ボランティア講座（２～３月・会場横浜市国際交流協会）
などの研修会を開催し、ボランティア育成・支援を行っています。
日本語・学習支援教室をはじめ高校進学のための教室など
以下の市民活動登録団体が南区で活躍しています。

会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

初級者大歓迎 **みなみVクラブ**	**火曜日** 10:00～11:30 受講料：毎回 100 円	楽しく日本語を学ぼう **とも南　日本語教室**	**木曜日** 10:30～12:00 受講料：500 円/3 か月
連絡先：八木（Yagi）090-2678-1134		連絡先：大島（Oshima）090-1663-4259	
にほんごで輪！和！ **YMにほんご**	**金曜日** 13:00～14:30 受講料：100 円/月	会場と時間を変更しました **楽しい日本語の会**	**土曜日** 13:00～15:00 受講料：500 円/月
連絡先：広田（Hirota）090-6924-2738		連絡先：田中（Tanaka）090-2721-4870	
たのしいにほんごきょうしつ **あい♡にほんごクラブ**	**日曜日** 13:30～15:00 受講料：500 円/6 か月	小中学生のための 学習支援教室 **にほんごでスマイル**	**日曜日** 13:30～14:30 受講料：1000 円 /初回のみ
連絡先：野田（Noda）080-3017-4543		連絡先：矢田部（Yatabe）080-6571-6230	
外国籍・外国につながりをもつ **中学生学習支援教室** **4/7～毎週火曜日　17:00～18:30** 南区在住の南区公立中学校に通う生徒が対象 受講料：無料		高校進学のための 学習支援教室 **たぶんかフリースクール よこはま**	**月・火・木** 入学金：10,000 円 受講料：30,000　円/月 要教材費 10:00～16:30 〈4/27～2016 年 2 月〉
連絡先：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ 045-232-9544		連絡先：井草（Igusa）080-4875-2301 説明会：4/5（日）14:00～＊2 日間とも同じ内容 4/21(火) 17:00～　＊要予約	

会場：永田地区センター		会場：南センター	
楽しい行事がいろいろ **IEみなみ日本語教室**	**土曜日** 9:30～11:30 受講料：無料	にほんごで輪！和！ **YM にほんご**	**水曜日** 18:30～20:00 受講料：100 円/月
連絡先：鈴木（Suzuki）045-713-7991		連絡先：広田（Hirota）090-6924-2738	

５月から新しい団体が学習支援と日本語学習の教室を始める予定です。

平成 26 年度区民が企画運営する講座「南区地域人材発掘講座」を終えて

「地域人材発掘講座」は南区役所から「区民で構成される運営委員会」へ講座の企画・運営を委託する事業です

●「みなみ 郷土の歴史」講座●　（実施期間： H26 年９月４日～12月４日の木曜日、全6回）

郷土の歴史や文化を学び、その学んだ事象と関わりある現地・現場を見て、感じることを目的に実施しました。郷土の歴史に造詣の深い3人の講師から・蒔田湊と吉良氏の存在　・吉田勘兵衛と新田　・赤帽子三楽について座学を受け、身近なところでの歴史上の人物の存在に大変興味をひかれました。まち歩きでは3コースとも好天に恵まれ、大原隧道や関東学院・旧本館の歴史的建造物の見学、清水ヶ丘からの眺望等々、無事故で終了できました。

受講生からは、テーマ＆コース選定　及び　説明内容、聞き取り易さ等で「満足又は概ね満足」の評価をいただきましたが、時間配分や班別行動の不徹底等が指摘されました。

運営委員の反省点として、各委員の役割分担が徹底せず、受講生に迷惑を掛けたところがありました。今後は本講座で学習したことを活かし、運営上の改善をはかり、「南区の魅力」を多くの区民の皆さんと共有出来る、歴史散策等の「ガイド・ボランティア活動」を企画し実行していきます。

●ママ's CAFE（ママズカフェ）●　（実施期間：H26年10月14日～12月４日の火・木曜日、全10回）

子育て中のママのリフレッシュや、仲間作りを目指してスタートしたママ's CAFE（ママズカフェ）。

「久しぶりに自分がやりたい事に没頭できてよかった」「学ぶことの楽しさを感じた」と今年も好評でした！更に３年目の今回はスタッフと受講生が一丸となって講座の終盤でイベントを企画。 講座で学んだ技を生かしたワークショップと物々交換会(写真右)は来場者にも喜ばれ、活動の手応えを感じました！

今後はこんな取組があったら子育ても楽しくなる、ちょっとの気分転換で気持ちが楽になるなど、当事者ならではの視点で、親子で楽しめるワークショップを企画したり、ママのスキルを活かしたイベントを開催して地域の活性に貢献します。

ママ's CAFE　ブログ URL　http://blog.goo.ne.jp/mamascafe2012

街の先生こんにちは　百人一首（競技かるた）　宮田直幸さん

「一度かるた会を見てみませんか？」のお誘いを受け、第96回全国百人一首かるた競技横浜大会（1/18　神奈川トヨタ）にお邪魔しました。最近はマンガ「ちはやふる」の人気もあって、小学生から社会人まで全国から約530人が参加し、200畳と120畳（写真）の二部屋で熱戦が繰り広げられました。競技かるたは各段位ごとに二人一組で行われるスポーツ競技。ほとんどがTシャツとジャージ姿で、1対1で向き合い、上の句が読まれるときは一瞬の静寂で、アッという間に「ピシッ」「バシッ」の音とともに下の句の書かれた札が飛び交います。見るのと想像するのとは大違いで、その迫力にはびっくりしました。目は札をしっかり見据え座ってはいるものの、次の札が読まれるまでの間も体を動かし、全身運動の競技だなと感じました。トーナメント形式で9時過ぎから始まり、決勝戦は午後8時半頃。気力・体力も不可欠です。宮田さんは普及のため、競技かるた初心者教室などの講師として活躍されています。

まるごとみなみ施設交流会
南区内施設の連携をめざして
事業報告！

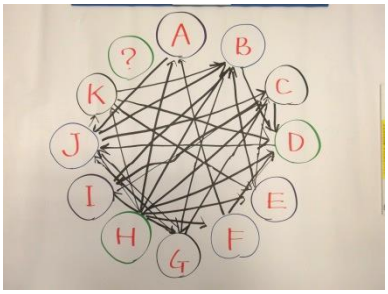
南区内の区民利用施設間の職員の連携や交流をはかるために 6 月から今年 1 月まで 5 日間にわたり、南区内施設連携講座が終了しました。

	期日・会場	テーマ
1	6/20（金） 吉野町市民プラザ	南区を知るⅠ
2	7/11（金） みなみ市民活動・ 多文化共生ラウンジ	南区を知るⅡ
		地域づくりは 人材発掘
3	9/19（金） みなみ市民活動・ 多文化共生ラウンジ	各施設の 課題を知る
4	11/7（金） フォーラム南太田	記者の目から 見た「南区」
5	1/16（金） みなみ市民活動・ 多文化共生ラウンジ	連携事業を 考える

参加した施設は地区センター5か所、コミュニティハウス 2 か所、地域ケアプラザ 3 か所、教育支援協会、南図書館、吉野町市民プラザ、フォーラム南太田、南スポーツセンター、はぐはぐの樹、どんとこいみなみ、そしてみなみラウンジと合計 18 施設に及びました。

1，2 回目で区政推進課と福祉保健課より H26 年度南区の方針と福祉保健計画についてお話を聞き、4 回目は

南区を担当しているタウンニュース編集長門馬氏より記者の視点からの南区を話していただきました。区民利用施設として何が必要か、何を求められているかを学習したうえで、3，5 回目は講師に奥村玄氏を招きました。各施設の強みや問題点を洗い出し、自分たちの施設の課題を『オーダー・カード・エクスプレス』というカードに書き、



力を借りたい施設に届けるというワークをしました。その結果がネットワークの見える化として図式化されました。11 施設からそれぞれリクエストの矢印が全体に伸びていることがわかります。

最終回では「総力戦でプロジェクトを組み立てる」と題してまずは参加者の顔、わたしの顔を 3 つ出しました。施設の強みと参加者個人のキャラクターを出し切ってひねりのきいた企画、ジャンプした発想をださせるという講師の狙いです。3 チームに分かれ出てきた企画は・・・

Aグループ

キャッチフレーズ 「子育て世代のパパへ送る応援歌」

内容：子育て世代のお父さんを対象にそれぞれの施設が得意分野を活かして組み立てた 4 回シリーズの講座。①パパとクッキング：調理室が充実している大岡地区センターを会場にする②夏休み工作：どんとこいみなみが持っている木工の人材③パパの読み聞かせ：南図書館の読み聞かせグループ④スポーツ＆ゲーム：みなみ市民活動多文化共生ラウンジの街の先生を活用

Bグループ

キャッチフレーズ 「ご当地ミシュランで異文化交流」

内容：子育て中の人（日本人も外国人もパパもママも）を対象に施設利用の問題を解決することの話し合いから生まれた講座。食べることとお料理を切り口に異文化交流をする施設利用者の力を活かす講座。

活かした強み・顔：場所は調理室のある中村地区センター。広報はフリースペースみなみが放課後事業で協力できる。はぐはぐの樹広場は対象者に直接アプローチ可。

Cグループ

キャッチフレーズ「南区連携施設間ウォーキングプロジェクト」～（まち・施設の）珍百景を探そう～

内容：まちや施設の珍百景を探しながらスタンプラリーで足跡を残しながら施設に来てもらう。・・など 3 つの連携の企画が生まれました。全体を通して受講生からの感想は、お互い顔の見える関係がとても大切だと感じ、この交流会を通じて繋がることができてよかった。他施設を知ることでリフレッシュの機会になった。そして来年度は全員がぜひ、他施設と連携したいと意欲満々で終了しました。

市民活動登録団体紹介

共生のまちづくりネットワークよこはま

https://www.facebook.com/kyomachi.yokohama

連絡先（小池）
e-mail:ginger@r01.itscom.net
tel：080－5647－3100

多文化共生

「誰もが住みやすいまち」になるために

◇設立のきっかけと目的

（公財）横浜市国際交流協会（YOKE）主催のセミナーをきっかけに、「市民団体のエンパワーメント」と「ネットワーク構築」を視野におき、誰もが住みやすい共生のまちづくりの実現に向けて 2003 年 12 月に団体を設立しました。

そして YOKE との 3 年間の協働事業として、青葉区・港南区・緑区の状況を知り、課題を抽出するために、地域連携調査を実施しました。

私たちが暮らす横浜には、78,000 人を超える外国人市民が住んでいます。外国人市民を取り巻く状況は、言葉や文化の壁から就職・医療・教育・住居・福祉など解決すべき問題が多くあります。当会では、これらの課題の解決に向け、ゆるやかなネットワークを構築しながら、「共生のまちづくり」を目指します。

（これまでの報告書とチラシ）

◇活動の内容

＊横浜市 18 区の多文化共生に関する実態と各区の比較調査
＊現場を訪ねる研修
＊学習会やフォーラムの開催
＊政策提言

（よこはま国際フォーラム 2015 の様子）

◇今後の課題と目標

横浜市内各区の多文化共生の状況を把握し情報収集しながら調査等を進めていますが、そのネットワークができていません。多文化共生の活動団体のみならず、多文化共生に関心を持つ様々な活動団体や個人とのネットワークを構築したいと思います。

差別や偏見がなく、他者を思いやることのできる社会を実現するために、地域の課題を解決すること。そのためのシンポジウム開催等を実施することを目標に活動しています。

＜お知らせ＞

『アクセスみなみ』に活動紹介や
仲間募集を掲載しませんか？

利用登録団体は、各団体が行っている市民向け講座やイベント、活動などをPRすることができます。

次回原稿〆切5月中旬（6月発行）

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ　2015　3 月発行

〒232-0024　南区浦舟町3丁目46番地　浦舟複合福祉施設10階
TEL 045- 232-9544、045-242-0888（外国語対応）
FAX 045-242-0897
http://tabunka.minamilounge.com/
相談時間：午前9時～午後5時
相談言語：日本語・中国語(毎日)、英語（水）、タイ語（木）、タガログ（金）
休 館 日：第3月曜日　および年末年始（12/29～1/3）